

各教育事務所の調査結果

玉名教育事務所

- 1 教科に関する調査結果と分析**
- 2 質問紙調査結果と分析**
- 3 今後の取組**

1 (1) 小学校の成果と課題

1 成果

- 複数の内容を含む文を分析的・統合的に理解することについて複数の事柄を、「～たり、…たり」という表現を用いて適切な文に書き直すことは良好である。
 - * 「～たり、…たり」という表現を用いて適切な文に書き直す設問
【国語 A6-1】
- 立体図形とその見取り図の辺や面のつながりや位置関係について理解することに改善の状況が見られる。
 - * 縦5cm横、11cm、高さ4cmの直方体の面Aになる四角形を選ぶ設問
【算数 A7】

2 課題

- 立場や根拠を明確にして話し合うことについて、発言をする際に一定の立場に立ってはいるが、根拠を明確にした上で発言をする点に、依然として課題がある。
 - * 討論会での発言に対し、手書きの立場から質問か意見を書く設問【国語 B1三】
- 示された情報を基に数量の大小を判断して理由を記述することに課題がある。
 - * 示された分け方でスープを分けたとき、残りの30人にスープを分けることができるかどうかを選び、そのわけを書く設問
【算数 B3(3)】

1 (2) 中学校の成果と課題

1 成果

- 心情が相手に効果的に伝わるように、描写工夫して書き加えることは、良好である。
* 主人公の気持ちの変化にふさわしい空の描写として適切なものを選ぶ設問
【国語 A2一】
- 対称軸が与えられたときに、線対称な図形を完成することは良好である。
* 線対称な図形を完成する設問
【数学 A4 (1)】

2 課題

- 自分の考えを表す際に、根拠として取り上げる内容を正しく理解した上で活用する点に課題がある。
* 水の中に浸すと、切手をきれいにはがすことができる理由を書く設問
【国語 B2三】
- 記述式問題で、構想を立てて証明したり、与えられた条件の下で事柄を用いたりすることに課題がある。
* 2つの線分が等しいことを証明する。角の大きさを求める。
【数学 B4 (1) (2)】

2 (1) 児童・生徒質問紙調査結果①

数値は、選択肢「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」などの肯定的評価の合計を示す。

単位(%)

	質問項目 (県と全国との差が顕著な18項目を抜粋)	小学校			中学校		
		管内	県	全国	管内	県	全国
等 関心	1. 「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	64.7	65.0	63.8	57.1	56.3	54.8
(言語活動・学習状況) 学習状況	2. 友達の前で、自分の考えや意見を発表することは得意ですか	49.4	49.1	49.5	43.4	44.3	48.6
	3. 小学5年生(中学2年生)までに受けた授業では、学級の友達(生徒)との間で話し合う活動をよく行っていたと思いますか	86.0	87.9	84.9	74.3	81.6	75.3
	4. 小学5年生(中学2年生)までに受けた授業のはじめに、目標(めあて・ねらい)が示されていたと思いますか	87.3	86.9	82.0	84.6	81.5	71.5
	5. 小学5年生(中学2年生)までに受けた授業の最後に、学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか	72.3	73.8	71.9	54.4	55.6	53.3
	6. 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾や家庭教師も含む)※1時間以上の合計	61.3	65.0	55.9	73.8	75.2	67.4
学習時間等	7. 家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか	59.9	59.4	61.0	47.8	43.4	46.6
	8. 家で、学校の授業の予習をしていますか	38.3	41.9	43.2	33.2	30.5	34.2
	9. 家で、学校の授業の復習をしていますか	55.4	60.7	54.0	63.7	53.8	50.4

2 (1) 児童・生徒質問紙調査結果②

数値は、選択肢「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」などの肯定的評価の合計を示す。

単位(%)

	質問項目 (県と全国との差が顕著な18項目を抜粋)	小学校			中学校		
		管内	県	全国	管内	県	全国
生 学 活 校	10.先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	77.0	82.5	79.7	73.6	77.8	74.1
習 生 慣 活	11.普段、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか(2時間より少ない)	91.9	93.6	91.3	72.1	73.3	67.0
家 庭	12.家の人(兄弟姉妹は除く)は、授業参観や運動会などの学校の行事に来ますか	97.3	96.7	96.5	86.0	88.4	83.1
地 域	13.今住んでいる地域の行事に参加していますか	72.0	74.8	68.0	41.7	40.4	43.5
社 会	14.テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか	79.9	83.9	84.7	79.5	81.5	82.1
将 来	15.将来の夢や目標を持っていますか	84.9	87.6	86.7	71.0	71.4	71.4
自 尊 意 識	16.ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか	92.4	94.0	94.4	92.9	93.6	93.9
	17.難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦していますか	72.9	74.4	75.1	63.5	63.7	68.0
意 規 識 範	18.いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いませんか	96.3	97.1	96.4	94.6	94.6	93.4

2 (2) 学校質問紙調査結果

数値は、選択肢「よく行った」「どちらかといえば、行った」などの肯定的評価の合計を示す。

単位(%)

	質問項目 (県と全国との差が顕著な10項目を抜粋)	小学校			中学校		
		管内	県	全国	管内	県	全国
向学 上力	1.調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度に、「朝の読書」などの一斉読書の時間を設けましたか	41.3	47.6	61.1	40.0	61.6	79.8
方指 法導	2.調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、授業の冒頭で目標(めあてねらい)を示す活動を計画的に取り入れましたか	97.8	98.3	96.9	100.0	99.4	94.0
ピコ yun	3.調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度に、算数・数学の授業において、コンピュータ等の情報通信技術を活用した授業を行いましたか	50.0	57.6	40.8	33.3	37.8	21.4
調 査 の 結 果 用	4.平成25年度全国学力・学習状況調査の自校の結果を、調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか	100.0	95.1	93.6	100.0	93.0	90.4
	5.平成25年度全国学力・学習状況調査の自校の結果について、保護者や地域の人たちに対して公表や説明を行いましたか(学校のホームページや学校だより等への掲載、保護者会等での説明を含む)	95.7	78.6	81.1	100.0	69.2	75.6
指個 導	6.調査対象学年の児童(生徒)に対して、算数・数学の授業において、前年度に、習熟の遅いグループに対して少人数による指導を行い、習得できるようにしましたか	32.6	33.8	29.0	40.0	35.5	22.7
国 語	7.調査対象学年の児童(生徒)に対する国語の指導として、前年度までに、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業を行いましたか	97.8	97.8	97.8	100.0	97.1	98.3
学 家 習 庭	8.調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、家庭学習の課題の与え方について、校内の教職員で共通理解を図りましたか(国語/算数・数学共通)	91.3	83.0	85.4	73.3	73.3	76.9
研 職 修 員	9.模擬授業や事例研究など、実践的な研修を行っていますか	95.7	96.4	94.9	93.3	89.5	86.7
	10.授業研究を伴う校内研修を前年度に何回実施しましたか(13回以上)	50.0	43.7	30.1	66.7	25.0	15.4

2 (3) 質問紙調査に関する分析

- 授業のはじめに、目標が示される割合が県や全国より高い。
- 研究授業を行った学校の割合が県や全国より高い。
- 調査結果の活用や、公表説明を行った学校の割合が県や全国より高い。
- 児童生徒の自分が認められる体験、自己肯定感、達成感、挑戦する心などが県や全国に比べ低い傾向がある。
- 家庭での学習時間が県よりも短い傾向がある。
- 「朝の読書」など一斉読書を行う学校が県や全国を大きく下回っている。

3 今後の取組

- 校内研修で調査結果の分析と対策を検討し、学力向上対策プランに反映するよう指導する。(9/10校長会議)
- 「肥後っ子輝きナビ」を用いた課題分析を行い、全国学力・学習状況調査過去問題集を活用した課題克服を行うため、管内学力向上対策委員会(9/25)、教頭学力向上研修会(9/26)で説明する。
- 学校訪問の際、授業改善及び学習習慣の確立に向けて、以下の点を指導する。
 - ・学習規律の徹底
 - ・ねらいに迫る言語活動の工夫
 - ・授業の導入時に、課題やめあての提示
 - ・思考を深める発問の工夫
 - ・1時間の授業で、適用問題の確実な実施
 - ・家庭学習の方法、内容、時間
 - ・一斉読書の時間確保
 - ・学ぶ意欲や達成感を高める授業、学校生活づくり
- 質問紙調査項目で、学力との相関が高いとされた項目について各学校でチェックを行い、取組の改善を図るよう指導を行う。
- 各市町教育委員会の要請を受け、教育事務所から学力向上強化訪問を行う。(10月中)